からこんにちは！

小中学校

島前音楽会

10月22日（木）に、本校のメインアリーナにて島前小中学校連合音楽会が開催されました。この日のために、子どもたちは音楽の授業や放課後の時間を使い、何度も練習を積み重ねてきました。大舞台の緊張感に包まれる中、本番を迎えた子どもたちは、合奏と合唱ともに、これまでの努力の成果を十二分に発揮しました。演奏を終えた子どもたちの表情は、やり切った達成感と音楽を楽しんだ表情であふれていました。他校の素晴らしい演奏に触れたことも、大きな刺激となったようです。今回の経験を通して得た「仲間と心を一つにして、一つのものを創り上げる喜び」を、これからの生活にも、ぜひ活かしてほしいと思います。これまで温かく励まし、支えてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。



▲ リズムに乗ってみんながひとつに（小5～中1）



▲ 小学生と中学生が一緒に合奏を披露（小5～中1）



▲ 4部合唱 Mrs. GREEN APPLE の「僕のこと」（中2・中3）



▲ 合奏では会場も一緒に盛り上がりました（中2・中3）

小中外国語研究授業

10月28日（水）に、本校の小学6年生と中学2年生のクラスで外国語科の研究公開授業が行われました。

小学6年生の授業では「中学校の先生に自分のことを知ってもらうために、将来なりたいものや好きなことを英語で分かりやすく伝える」、中学2年生の授業では「外国人観光客に西ノ島の魅力を知ってもらうために、注意すべきことや体験できること、自分の思いや



▲ 英語でつながる 伝える楽しさ

西ノ島小中学校

考えを英語で伝える」ことを目標に言語活動に取り組みました。小学生は話し方や表情、ジェスチャーを交えて話す人の思いが伝わるように、中学生は伝える対象である外国人の立場に立って、これまでの授業で考えてきた内容を一生懸命伝えることができました。



▲ 外国の方に西ノ島の魅力を伝えるための意見を出し合いました

こころの参観日

10月2日（金）に、学校公開日に合わせて「こころの参観日」を実施しました。

各学級では、人権に関わる学習を行い、自分や友達のよさを認め合ったり、相手の立場に立って考えたりするなど、発達段階に応じた学びを深めました。子どもたちは、友達の考えに耳を傾けながら、一人ひとりが大切な存在であることや誰もが安心して過ごすために大切なことについて考えました。今回の学びを日々の生活の中で生かし、思いやりの心をもって、過ごしてほしいと思います。ご参観いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



▲ 人権について、みんなで考えました

中学校

しまね子ども絆づくりサミット

10月16日（金）に、隠岐島文化会館で第12回しまね子ども絆づくりサミットが開催され、本校から生徒会事務局の梶谷蒼羽さん、宇野日香さん、山根賢吾さんが参加しました。「BSF（Big Summer Festa）で『地域参加型』始めました」というテーマで、生徒会事務局が中心となって、各委員会や地域の皆様も巻き込んで絆を深めた学校行事について発表することができました。また、他校の発表を聞いたり、グループトークしたりするなど、たくさんの生徒と関わりをもち、絆を深めることができました。

～生徒の感想～

3年　梶谷　蒼羽

今後の生徒会に活かせる良い意見や考えに触れることができました。残念ながら僕は生徒会長を引退しますが、次の生徒会長に今回の絆づくりサミットで得た経験を引き継いで、学校をより楽しく過ごすにはどんなことができるか、話し合いを重ねていきたいです。そして来年も絆づくりサミットに行けるように、児童生徒間での絆を深めていける学校行事を考えていってほしいです。



▲ お互いの思いを話し、絆を深めました



▲ より楽しい学校生活を過ごすには？